

東大沼中央自治会

地域の話題

自治会紹介シリーズ

『東大沼中央自治会』

自然に囲まれながら

東大沼中央自治会は、東大沼2丁目と3丁目と構成され、現在の会員数は約720世帯です。当自治会区域は大沼小学校の通学区域で、大沼公民館や大沼神社があります。その一部には畑や、木もれ



木もれびの森の清掃

びの森もあり、住宅地と言っても比較的自然が残っている地域です。

また、木もれびの森の当自治会担当区域の定期的な清掃や、下草刈りを行っています。当自治会員は、昭和50年頃に住み始めた方が比較的多く、この方たちは現在70歳を超え、自治会全体として

は、急速な高齢化が進み、一人で住まわれている方の増加、空き家の増加等も深刻な問題になりつつあります。

当自治会区域には、3つの老人施設があるのも特徴の一つです。自治会主催の子ども御輿みこしの休憩所として今年からその施設の一つを使わせていただき、入居されているご高齢者と子どもたちの交流する機会にもなっています。



子ども御輿の休憩所

自治会運営について

当自治会の今後の運営は、まずは自治会活動の基本である「安全・安心」を民生委員等と協力し最優先するよう考えています。また、急速な自治会員の高齢化や共働き世帯を考慮し、無理の無い自治会活動を重視し、自治会に加入して少しでも良かったと思って頂ければと考えています。また、結果として自治会加入率の継続減少に歯止めがかかればとも思っています。(鈴木雅之自治会長 記)

今回は「田園ハイッ自治会」の予定です。